



つながり

大上好久

令和8年6月15日発行 Tel:29-5210 Fax:21-3456



二次元コードから
閲覧可能です。

パートナーとしての 地域と学校!!

文部科学省は、都道府県、市町村の教育委員会に対して、「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な取組」を推進していくための手引きを出し(2026年3月), その中で次のように述べています。『地域と学校がパートナーとして、連携・協働して行う学校内外の様々な地域学校協働活動は、未来を担う子供たち一人一人が、幸福や生きがいを感じられる学びを、保護者や地域住民とともにつくっていくものであるとともに、学びの成果の活用を通じて、地域で人と人のつながりを作り出すものである。』



- ※ コミュニティ・スクール …学校運営協議会を設置している学校のこと。学校が、学校の課題解決に向けて、地域住民と協議します。
- ※ 地域学校協働活動 …地域住民と学校が、地域協育ネットの仕組みを生かして、幅広い地域住民等の参画を得て行う様々な活動。

コミュニティ・スクールと地域協育ネットを融合し 地域学校協働活動を展開している 玖珂小中学校!

くらかけネット (玖珂地域協育ネット)

これからは草との戦いが始まります。学校も頑張ります。協力できる方はよろしくをお願いします。 <校長>

1年生の生活支援は本当に助かっています。集団登校については安全面等で検討しようと考えています。 <校長>

挨拶運動に参加しています。子供の優しい言葉で元気をもらっています。老人クラブの課題は、加入者が少ないことです。 <地域住民>

コミュニティ・スクール (玖珂小・中学校運営協議会)

協議で、子供の意見も聞いてくれます。嬉しいです。 <子供>

家に大きな消毒器があります。学校では除草剤は使えませんか? <地域住民>

保護者として、地域の皆さんに子供にしっかり関わってもらって、とても感謝しています。PTAとして何が出来るか模索しています。 <保護者>

大人だけ、子供も交えてと形態を変えながら学校の課題を協議しています。 <地域住民>

玖珂スポーツクラブとしては、部活の地域展開の受け皿になるための準備を進めています。生徒にはボランティアで野球大会のお世話をしてもらい感謝しています。 <地域住民>

社会福祉協議会は、主に玖珂小3年の福祉体験、玖珂中の募金活動に関わりを持っています。福祉への理解を深めてもらって嬉しいです。 <地域住民>

食生活改善推進協議会は、玖珂小の親子クッキングや調理教室を楽しみながらやっています。会員のまとまりがとてもいいです。 <地域住民>

地域協育ネット、学校運営協議会ともに、司会進行は地域住民(会長)がしていました。参加者全員に発言を求めるなど民主的で本音の出せる雰囲気がありました。不登校、環境整備、学力など学校の課題(弱み)も自然に出すことができていました。地域住民にとっては実態を知ること、「自分たちにできることはないか」と自分事として考えることができていました。「地域や家庭に元気を与えたい」という家庭教育支援員の言葉が印象的でした。

